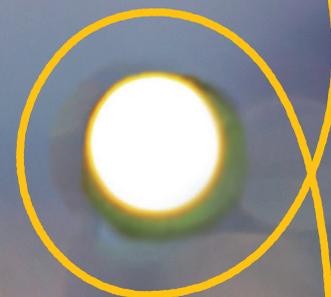


KANDENKO CORPORATE PROFILE

会社案内





ひとりひとりが、 未来を灯す。

首都圏の生活基盤を支える配電線工事の担い手として、
関電工はみなさまの生活に寄り添い、歩み始めました。
電気を届け、光を灯すことで、幸せな笑顔が生まれる。
その喜びと誇りは、IT情報網やエネルギーインフラなど
欠かすことのできないライフラインをお預かりする現在でも、
決して変わることはありません。
私たちはこれからも、総合設備企業として、
豊かさを未来へつなぐ“ひとりひとり”でありたいと考えています。

灯す光をつなぐことから、 豊かな社会を支える使命へ。

1944 設立



1958 東京タワー



1991 東京都庁



2012 東京スカイツリー®



2024~ 勇知ウインドファーム



History

「電気を届ける」という原点から出発した関電工は、配電・送電のインフラ構築を礎に、屋内電気・ネットワーク設備、空調・給排水設備、再生可能エネルギーといった多様な分野へと事業領域を拡大してきました。設計・施工・保守を一体で担う体制と、現場起点で培われた技術・ノウハウは、社会基盤の高度化・複雑化に応える総合設備企業として進化を続けています。

近年では、カーボンニュートラルの推進、エネルギーの地産地消、災害対応力の強化など、社会課題の解決に向けたソリューション提案にもフィールドを拡大。電気・情報・エネルギーの接点に立ち、

多様なステークホルダーと連携しながら、持続可能な社会の実現に向けて、貢献しています。

時代とともに求められる役割は変化しても、その根底にある「ひとりひとりが、未来を灯す。」という想いが変わることはありません。どんなに大きな事業も、どんなに先進的なインフラも、根底には“ひとりひとり”の丁寧な仕事がある。確かな技術・技能で豊かな社会を支え続けることが、関電工の使命であると私たちは信じています。

暮らしの中の関電工

生活に欠かせない電気・空気・水・通信。目には見えなくても、関電工の仕事は都市や町のあらゆる場所で、日々の営みを支えています。オフィスビルや商業施設、病院、学校、工場、そして住宅地まで。わたしたちは、これからも確かな技術で、未来の都市と暮らしを支えていきます。





屋内線・環境設備工事

オフィスや工場、病院、学校、商業施設など、あらゆる建物の設備の新設や増設、保守、リニューアルをトータルで支え、建物に「いのち」を吹き込んでいます。



情報通信工事

ネットワークインフラやCATVの施設構築・リニューアル、携帯電話の基地局工事などを行い、日々進化する情報社会を支えています。



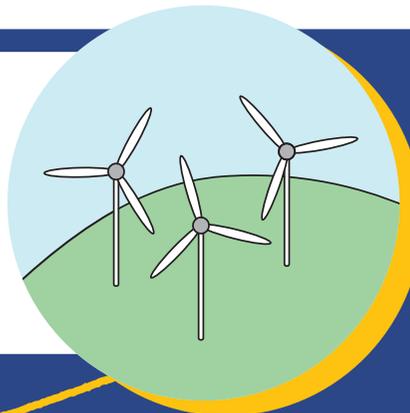
配電線工事

配電設備の建設・保守を担い、電気が使える当たり前の生活を守っています。また、災害発生時には復旧に駆け付け、一刻も早く電気を届けること。それも関電工の使命です。



工務関係工事

変電設備や送電線、原子力発電所内の電気設備、再生可能エネルギー発電所など、電力・インフラ関連の工事を担い、生活に欠かせないライフラインを維持しています。





屋内線・環境設備工事

生活を、 にぎわいを、灯す。

街の息づかいと、人々の交わりをささえる電気を届ける。
サステナビリティに配慮した工事が、
日々の暮らしを支えています。

事業内容

屋内電気設備工事

設備の新設・増設をはじめ、既存設備のリニューアルにおいても、設備診断から企画・提案・施工・保守・メンテナンスに至るまでお客様のあらゆるニーズにお応えします。

屋内ネットワーク工事

最適な企画・提案・施工・保守・メンテナンスで、暮らしやビジネスに必要な不可欠なITインフラ構築を支えます。

空調・給排水設備工事

省エネルギー、二酸化炭素排出量の削減など、お客様のニーズに合った診断とリノベーション計画をご提案します。

プラント設備工事

工場、ごみ処理場、リサイクル施設、上下水道関連施設、発電所などの動力・制御・監視・通信設備工事を担っています。お客様のさまざまなご要望に、調査・計画・設計・施工・メンテナンスまで一貫してお応えします。

電気・空調から給排水まで 豊かな暮らしの“快適環境”を総合的にサポート

オフィスビルやホテル、商業施設、劇場、病院、学校、工場など、国内外のさまざまな建物において、関電工は信頼性の高い設備を提供し続けてきました。

新築・増築はもちろん、老朽化した設備の更新や機能向上を目的としたリニューアルにおいて、診断から設計、施工、メンテナンスまでを一貫して担い、施設用途や環境対策など、お客様のニーズに合わせてきめ細やかに対応。設備の更新にあたっては、BCP(事業継続計画)や施設稼働中の環境への影響にも配慮し、安全かつ高品質な工事を行っています。常にお客様の視点に立った快適環境の構築を通じて、街と暮らしに「灯り」と「にぎわい」を届けることが、私たちの使命です。



大成建設株式会社 提供



環境や社会に配慮したご提案を通じ サステナブルな社会の構築に貢献する

屋内電気設備や空調・給排水設備は、建物の運用時に多くのエネルギーを消費します。脱炭素社会の実現に向けた意識が世界的に高まるなか、電力消費に対する社会的関心が増し、関連する規制も年々強化されるなど、企業には積極的な対応が求められています。関電工は、省エネ・創エネ・蓄エネ・リニューアル・メンテナンスの5つの視点から、お客様設備における課題解決を支援。具体的には、建物のZEB(ゼロ・ネット・エネルギー・ビル)化を視野に入れた省エネ設備の導入、ICTを活用したエネルギーマネジメント、設備の災害対策など、多岐にわたります。

技術とノウハウを活かし、環境と経済の両立を実現する「付加価値の高いご提案」をお約束します。





情報通信工事

人をつなぐ。
心もつながる。

現代のコミュニケーションを支えているのは、
データ通信の進化とともに育んできた技術力。
未来に向けて、その価値はさらに高まっています。



事業内容

通信システム工事 CATV工事 モバイル工事

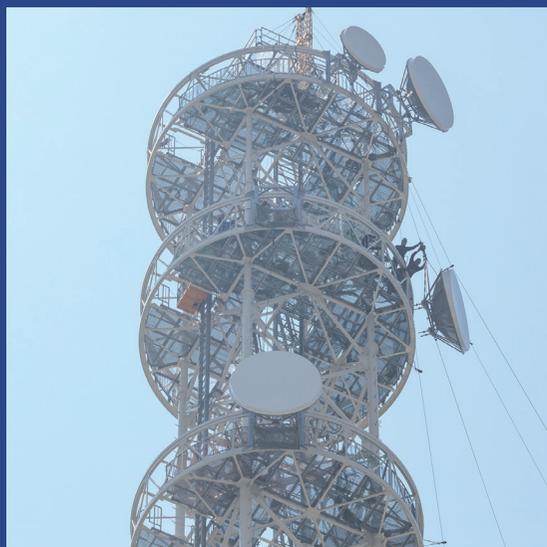
光ファイバーケーブル網の整備や携帯電話の基地局の設置、CATV放送設備や自治体の伝送路構築などのネットワークインフラ設備全般において、新設・リニューアルなどの企画から設計・施工・メンテナンスまで幅広い実績で社会に貢献しています。

進化し続ける情報通信技術で つながる安心をすべての場所へ

企業や自治体によるカーボンニュートラルへの取り組みが加速する中、関電工は社会インフラを支える責任ある企業として、最先端の情報通信技術を活かした通信・ネットワーク設備の施工、保守、運用を担ってきました。

衛星通信や5Gの実用化に加え、自動運転・自動給電、遠隔操作技術など、次世代の社会基盤を支える領域にも対応を加速。遠隔設備監視や負荷制御、地域の発電事業者との連携によるエネルギーシステムの最適化など、多彩なソリューションを展開しています。

さらに、グループ会社である(株)ネットセーブ、ネクストキャディックス(株)と連携し、ICTとエネルギーを融合させたソリューションビジネスを展開し、情報通信技術を使って社会課題の解決に貢献しています。



デジタルライフラインをつくる そして、それを守りつづける

関電工は、1960年代後半より電力会社・通信会社の情報通信工事・保守に携わり、光ファイバーケーブルや通信機器施工など、常に最新技術を習得してきました。1980年代から第1世代(1G)携帯電話基地局の整備にもいち早く携わり、現在まで絶えず進化する無線通信技術を、自社の技術力として蓄積し、高品質な施工を実現しています。

現代社会に欠かせないITコミュニケーションを支える核である「データ通信」は、日常生活はもちろん、有事・災害時における「ライフライン」として、さらに重要性を高めています。関電工は、2030年を見据えたBeyond5G(6G)、オール光ネットワークの実現に向け、デジタルライフラインの構築・保守を通じて、エネルギーと通信を融合した高信頼ネットワークの提供を目指します。



配電線工事

安心と安全を どんなときも。

電気を、便利で快適に。
そして、万一のときには、迅速な復旧で暮らしを取り戻す。
私たちは、いつもそばにいます。

事業内容

家庭や店舗など、お客様に直接電気をお届けする架空・地中配電設備の工事・メンテナンスを担っています。高い技術力を発揮するとともに、迅速かつ適切に対応できる施工体制を整備しています。

架空配電線工事

電柱に電線を架装した架空配電線設備の建設・保守

地中配電線工事

電柱を地中に埋設した地中配電線設備の建設・保守

電力設備の建設とメンテナンスを担う責任と使命

関電工は、東京電力グループの配電設備において、建設からメンテナンスまでを一括して担っています。住宅地や都市部、商業施設や工業地帯など、あらゆるエリアに、大量の電気を効率的かつ安定的に届けるとともに、すべての工事において、安全性・効率性・施工品質の追求と、地球環境への配慮を徹底しています。

配電設備は、私たちの暮らしに欠かすことのできない「電気」を届けるライフラインであり、その信頼性を高めることは、関電工の社会的責任です。

便利で快適な暮らしを見えないところで支える「電気」を、確かな技術で高品質に送り届けること。それが、関電工の使命であり、誇りでもあります。

電力の安定供給を支える多様なテクノロジーと 独自開発の機器で、どんなときも安心を届ける

電力の安定供給の原点には、高い技術力とテクノロジーの導入があります。停電を伴わずに工事を行う「バイパス工法」や、電線に直接触れずに作業ができる「ホットスティック工法」などの開発、作業員の安全を確保し、効率を高める「3線一括延線車」や「BT式高所作業車」の活用。さらに、省力化を目指した「アシストスーツ」「アシスト工具類」など、各種機械・工具・工法を新開発し、技術の改善を重ねています。

また、大型台風や地震など自然災害が増加し、その被害も拡大傾向にある現在、断線や停電などの不測の事態への迅速かつ適切な対応がさらに重要となっています。関電工では、常に万全な体制を整えるとともに、独自開発の機器と高度な技術を活かして復旧作業に対応。配電に関するあらゆる工事を担い、どんなときも安心して電気を使える配電ネットワークの構築に努めています。





工務関係工事

新たなともしびで、 未来に踏み出す。

電気をつくる、巨大なエネルギーを担う。
だからこそ、地球レベルの視座に立った
提案力と運用力が求められています。



事業内容

発電電工事

発電所・変電所の建設や、構内の電気設備の設計・施工、電力機器の制御試験や保守を担っています。

送電線工事

架空送電線と地中送電線の新設・メンテナンスおよびリニューアル工事を行い、電力供給網を構築しています。

土木工事

シールド工法や推進工法を用いたトンネルの建設や、管路・ケーブルのメンテナンスなど、独自で開発した技術で取り組んでいます。

原子力工事

原子力発電所構内および関連施設の設備改修工事、保守点検などを担っています。

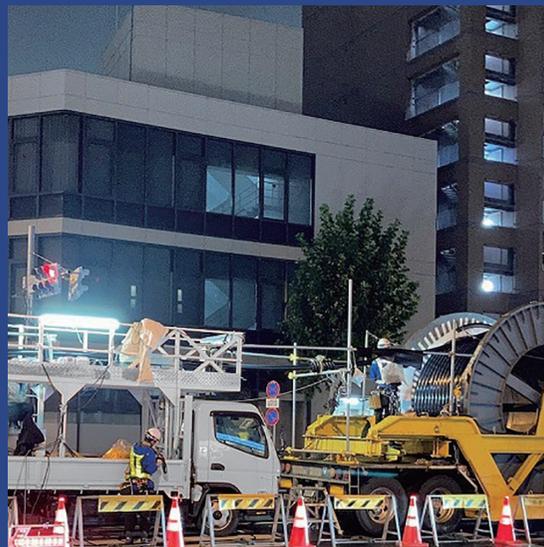
再生可能エネルギー工事

風力発電所、太陽光発電所、洋上風力発電所の設計・施工などに豊富な実績と技術力で取り組んでいます。

電力インフラを支える独自技術で 持続可能な社会へ

関電工は、特別高圧の送電ケーブルや送電鉄塔、変電所、大規模蓄電池、再エネ施設など、電力インフラの設計・施工・保守を幅広く担っています。

都市部の地中送電では、狭隘な環境や埋設物が錯綜する中で、「ゼロスペース工法」や「小口径管推進工法(アリトン工法)」といった独自技術を駆使し、確実な施工を実現しています。管路設備の維持管理では、テレビカメラを用いた的確な内部診断を行っています。ケーブルの敷設・接続・更新でも、高い安全性と技術力で対応します。再エネ分野では、太陽光・風力発電所の設計・建設から電力会社系統と接続するための連系設備の構築、導入コンサルまで幅広く対応しています。また、蓄電所など新しい電力インフラ設備への建設にも積極的に取り組んでいます。一層の安全性・信頼性を高めている原子力発電所電力設備の施工やメンテナンスも担い、最前線で電力インフラを支え続けています。



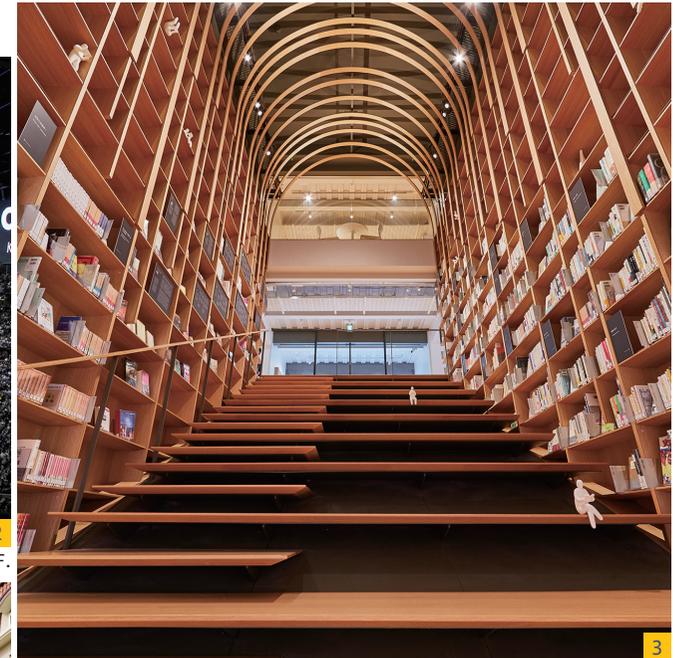
脱炭素社会の実現に向けたミッションー 総合エネルギー提案で未来を支える

関電工は、地球温暖化やエネルギー資源の枯渇といった課題にもいち早く向き合ってきました。1981年には「100kW級大型風力発電システムの開発」に参加。さらに1991年には南極において「極地向け5kW風力発電システム」を建設するなど、先進的な技術開発と実績を積み重ねてきました。

今後は、従来の設備工事にとどまらず、より広範なニーズに応える総合的なエネルギー提案を展開していくことがグループとしてのミッションです。一例としては、風力・太陽光・蓄電池を組み合わせたハイブリッド型エネルギーシステムの導入など、脱炭素社会の実現に向けた柔軟な設計・提案・コンサルティングを展開。総合的なエネルギー提案をさらに加速し、持続可能な未来に貢献していきます。

施工事例

都市のにぎわいを生む商業施設や文化施設、地域に寄り添う再生可能エネルギー設備、そして海外プロジェクトまで。あらゆるニーズと現場に、“ひとと技術の力”で応えています。



- 1 東京都 渋谷サクラステージ
- 2 北海道 エスコンフィールドHOKKAIDO
- 3 東京都 早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)
- 4 兵庫県 宝塚ホテル
- 5 ベトナム AEON MALL Hai Phong Le Chan

施工事例



6



7



8

写真協力:松竹(株)・(株)歌舞伎座



9



10

- 6 神奈川県 横浜アリーナ
- 7 北海道 浜里ウインドファーム
- 8 東京都 GINZA KABUKIZA
- 9 沖縄県 the rescue
- 10 シンガポール TUV Singapore - Testing, Inspection & Certification Center

その他の施工実績はこちら



脱炭素社会・レジリエンス社会の実現へ。 たゆまぬ技術開発で、 人を、社会を、未来につないでいく。

信頼技術で未来を創る、支える

関電工は、スマート社会の実現に不可欠な安定した電源環境の構築技術の開発をはじめ、持続可能な社会の実現に貢献する、省エネルギーを含む環境負荷軽減技術の開発、将来の技術である次世代原子炉(核融合発電等)に関する研究開発などを推進しています。

また、AIやシミュレーション技術などを活用したソフトウェア領域の開発を通じて、お客様や社会のニーズに応える技術開発も積極的に推進。電力の需要予測によるエネルギーの高効率運用技術、設備の故障を予知する予防保全技術などの開発に活かされています。

関電工の「技術力」を担う研究開発拠点

技術研究所は、研究棟、実験棟、屋外実験場から構成され、新たな社会ニーズに対応できる基礎実験、実証実験を行なうことができる施設です。電子顕微鏡やX線検査装置、FTIR分析装置など、最先端の分析装置も備え、材料を含む細かな分析を行うことで、多くの技術課題に対応しています。

高電圧研究室には350kV交流電圧発生装置、1800kV衝撃電圧発生装置などの大規模な高電圧実験装置を保有。より信頼性の高い施工技術の習得や技能職の育成強化に活用し持続可能なインフラの構築を目指しています。



自然環境との共生を目指して

総合設備業としての関電工の使命は、あらゆる局面において自然の営みと事業活動が調和した事業運営を志すことです。温室効果ガスの排出量削減や再エネの導入をはじめ、業務車両のEV化、グリーン製品の調達、社員の環境学習など、多角的な取り組みを進めています。また、各事業における豊富な設計・施工経験を活かし、環境に配慮した技術・工法の開発、省エネシステムの設計・施工などに取り組んでいます。エネルギー産業に携わる企業としてグループの力を結集し、これからも脱炭素・循環型社会の実現に貢献していきます。



確かな技術・技能を提供し続けるために

お客様から信頼され、仕事を任せていただくためには、確かな技術と技能が欠かせません。関電工は、豊富な実績とノウハウに加え、技術士、電気主任技術者、1級施工管理技士など約4000名の有資格者が在籍し、日々研さんを重ねています。また、少子化や若年層の建設業離れが深刻化の中で社会インフラを支え続けるため、技術・技能の継承にも取り組んでいます。毎年開催する「技術・技能競技大会」では、全国のグループ社員が集い、互いに競い・学び合うことで、関電工グループ全体の施工力向上を図っています。

持続可能な社会の実現に向けて

都市や地域が抱える課題の解決や新たなまちづくりを通して、持続可能な社会の実現に貢献する。それも、関電工の存在価値であると考えています。そして、こうした社会づくりを支えるのが関電工の「人」です。社員一人ひとりが自らの力を発揮できる職場づくりを進めるとともに、茨城県牛久市にある人材育成センターを中心に、段階的かつ体系的な教育・研修を実施しています。また、生態系保全を目的とした「富士山の森づくり」など、社会貢献活動にも力を入れています。



Column

確かな技術は、未来をつくる力でもあります。

関電工は、若手技術者の育成や国際的なプロジェクトへの参画などを通じて、“ひとと技術の力”を社会に広げる取り組みを続けています。

世界一の技を目指して ～技能五輪全国大会～

毎年、全国から900名以上の青年技能者が集い、各職種における技能を競い合う技能五輪全国大会。関電工からも各都道府県の代表として、電工・配管・情報ネットワーク施工の各職種に選手を派遣し、健闘を重ねています。また、2年に1度、全国大会を勝ち抜いた選手が出場する「技能五輪世界大会」でも入賞を果たしています。



YouTube動画はこちら



南極地域観測隊への派遣

関電工は、国立極地研究所の要請により、社員を同研究所へ出向させたうえで南極地域観測隊に派遣し、昭和基地内における電気・空調設備の設置および保守管理等を行っています。1968年の第28次隊から社員の派遣を継続しており、南極地域観測に顕著な貢献を果たしてきたことから、「国立極地研究所南極観測パートナー企業」に認定されました。



写真提供：国立極地研究所



詳細はこちら



会社概要

- 会社名 株式会社 関電工
- 会社設立 1944年9月1日
- 本社 〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33



事業所マップ

- 国内事業所
- 海外事業所



国内事業所

- ・本社
- ・東北支店
- ・群馬支店
- ・千葉支店
- ・静岡支店
- ・山梨支店
- ・九州支店
- ・東京支店
- ・埼玉支店
- ・新潟支社
- ・茨城支店
- ・名古屋支店
- ・関西支店
- ・沖縄支社
- ・北海道支店
- ・栃木支店
- ・長野支店
- ・神奈川支店
- ・多摩支店
- ・中国支社
- ・福島本部

海外事業所

- ・シンガポール支社
- ・台湾営業所
- ・ミャンマー営業所

海外関係会社

- ・タイカンデンコウ
- ・ベトナムカンデンコウ
- ・ベトナムカンデンコウ
ホーチミン営業所
- ・PHPC.Co.,Ltd.Inc.

グループ会社

設備工事業(屋内線・環境設備)

- ・川崎設備工業(株)
- ・(株)関工ファシリティーズ
- ・(株)神奈川ケイテクノ
- ・(株)千葉ケイテクノ
- ・(株)埼玉ケイテクノ
- ・(株)茨城ケイテクノ
- ・(株)栃木ケイテクノ
- ・(株)群馬ケイテクノ
- ・(株)多摩ケイテクノ
- ・(株)静岡ケイテクノ
- ・(株)阪電工

設備工事業(プラント設備)

- ・(株)新興計器製作所
- ・協浜電業(株)
- ・壽環境機材(株)

設備工事業(配電線・工務関係)

- ・(株)関工パワーテクノ
- ・(株)神奈川パワーテクノ
- ・(株)千葉パワーテクノ
- ・(株)埼玉パワーテクノ
- ・(株)茨城パワーテクノ
- ・(株)栃木パワーテクノ
- ・(株)群馬パワーテクノ
- ・(株)西関東パワーテクノ
- ・(株)静岡パワーテクノ
- ・(株)タワーライン・ソリューション
- ・佐藤建設工業(株)

再生可能エネルギー発電所O&M事業

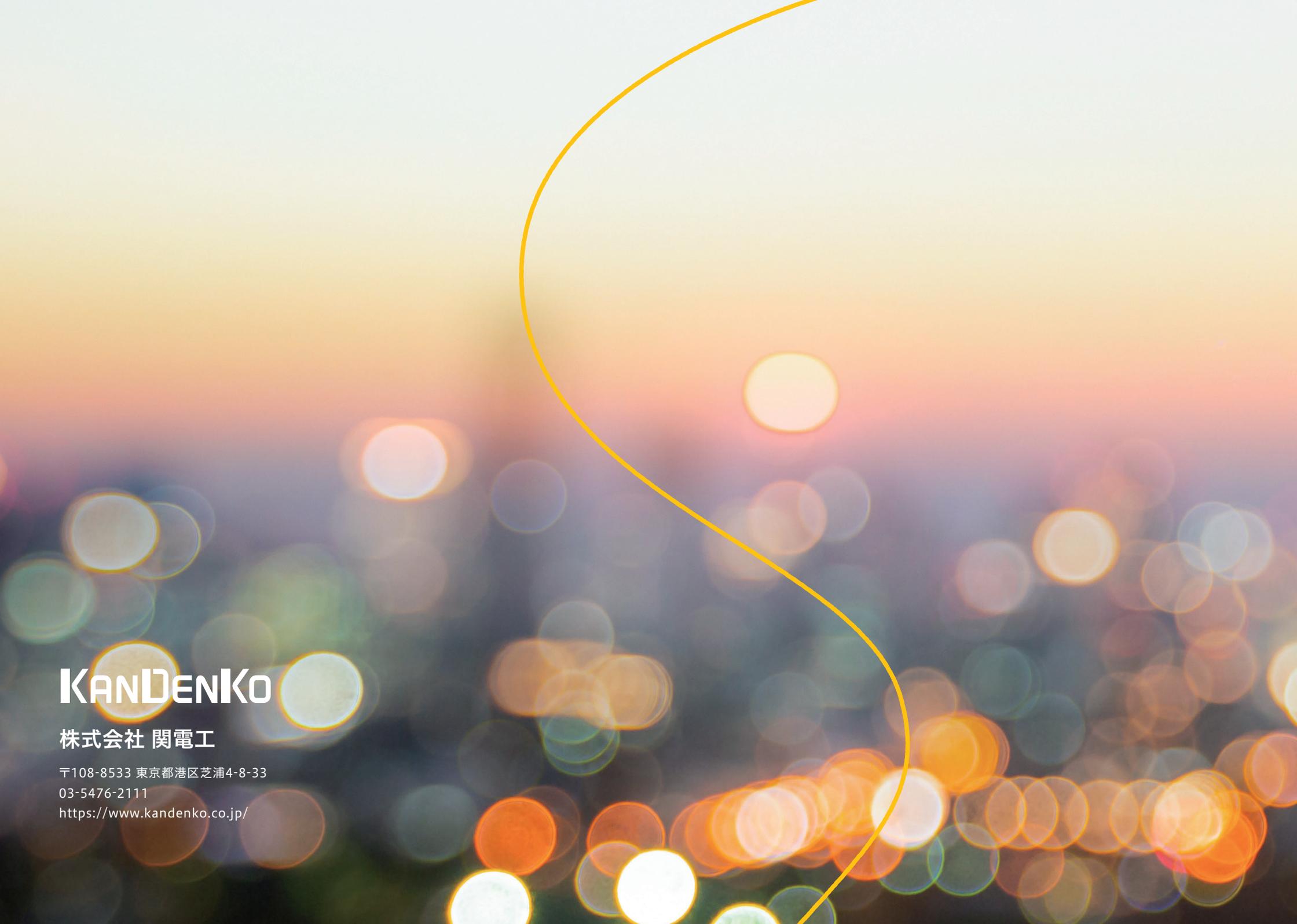
- ・(株)エナジーO&M

情報通信関連事業

- ・(株)ネットセーブ
- ・ネクストキャディックス(株)

その他事業(電気機器販売、不動産、リース、警備、設計等)

- ・関工商事(株)
- ・(株)ケアセットマネジメント
- ・東京工事警備(株)
- ・(株)バイテクノ
- ・(株)電力機材サービス



KANDENKO

株式会社 関電工

〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33

03-5476-2111

<https://www.kandenko.co.jp/>